

区内の公園や緑道、道路緑地などには約2,200本の桜がありますが、高齢化や環境の変化などにより、樹勢の低下や倒木などが懸念されています。桜の保全や更新の取組が必要となっていることから、区では平成25年度に目黒のサクラ基金を設立し、目黒のサクラ保全事業を行っています。

このお便りでは、地域の皆様と目黒の桜の風景を一緒に守っていく「桜守活動」について、ご紹介します。



さくらちゃん

## 目黒の桜の風景

区内には地域の皆様に愛される多くの桜の風景がありますが、高齢化や環境の変化の影響を受ける多くの桜を保全し、後世に伝えていくためには、地域の皆様との協働が大切であると考えています。



目黒川



駒場野公園



碑文谷公園



呑川本流緑道

## 桜守活動ってなに？

桜守活動とは、地域の方が日常的に桜を見守り、保全していくボランティア活動のことです。

### 主な活動例



- 桜の継続的な観察……開花状況の記録や枯枝、病気等の異常の発見を行う
- 施肥や水やり……季節ごとに肥料を施す、土壌の乾燥を防ぐ
- 保護柵づくり……根元を守るための柵を作り、設置する
- 樹名板づくり……桜に親しめるよう樹名板を作り、設置する
- 害虫駆除や予防……コスカシバ等の害虫により樹勢が低下するのを防ぐ
- 花芽観察……花芽の数を観察し健康状態を把握する
- PR活動……開花状況の報告や桜の知識を広げる、他の桜守活動団体との交流
- 清掃活動……開花時や落葉時の清掃を行う、落ち葉堆肥を作る など



花芽観察の様子 (H30)



保護柵の設置 (R3)



施肥作業体験の様子 (R1)

### スケジュール例



	春	夏	秋	冬
花芽観察		水やり	保護柵づくり	施肥(寒肥)
PR活動		除草	桜の観察	樹名板づくり
施肥(お礼肥)		害虫駆除・予防	落ち葉清掃	

※参考例です。初めのうちは、できることから進めていきましょう。

桜守活動  
スタート!

## 桜の保全を地域の皆様と行いました

令和2年度にサクラ再生実行計画を作成した駒場野公園は、ボランティア活動が盛んに行われており、地域の皆様と一緒に維持管理をしています。

令和3年10月に、園内の桜が地面の踏み固めにより弱ってきていることから、桜の根を保護するため、駒場野自然クラブの活動で保護柵の作製と設置を参加者やボランティア団体の皆様と協働で行いました。

柵に使用した材は、ボランティア団体が園内の木を維持管理するために伐採したものを活用しました。



桜の根の保護

## 桜守活動について学びたい!

毎年3月にサクラ保全事業報告会を開催し、事業の取組報告と樹木医による桜守活動についての講演や活動体験を行っています。

報告会の他に、桜に関する知識を身につけ、より桜守活動に親しんでいただけるよう、講師を招いた体験会を開催しています。令和4年度は、夏に施肥作業、秋に桜の健康診断、冬に桜の根の保護柵づくりを行いました。



体験会の様子 (R4)

## 桜守活動を始めるためには?

駒場野公園で桜守活動がスタートし、今後は区内全体に広げていきたいと考えています。体験会で桜に関する知識を身につけ、ボランティア団体として仲間と一緒に桜守活動を始めてみませんか。地域の皆様に愛される目黒の桜の風景を区と地域の皆様で後世に伝えていきましょう。



めぐろサクラ再生プロジェクトHP

### ～ ふるさと目黒の桜を後世に伝える ～

地域の皆様

桜守活動

(公園活動登録団体などのボランティア団体)

連携

支援

目黒区

サクラ保全事業

目黒のサクラ再生

桜景観の継承

地域への愛着

人の輪の広がり

取組イメージ

## 花とみどりのボランティア

目黒区の公園では身近なみどりを守り、きれいで豊かな環境をつくるために、さまざまなボランティア団体(公園活動登録団体など)が活動しています。清掃・花壇管理等のボランティア活動や地域住民を対象としたイベント企画運営活動など、さまざまな活動が行われています。

ボランティア団体は、活動に必要な資器材の貸与などの支援を区から受けることができます。



駒場野公園

下草刈りや樹木の剪定等の  
雑木林管理

花壇の手入れや植物での  
作品作り



中目黒公園



お問い合わせ先

目黒区みどり土木政策課

電話: 03-5722-9745 FAX: 03-3792-2112

メール: midoridoboku04@city.meguro.tokyo.jp